担当医師

看護師

経過	入院日・手術前日	手術日 術前	術後	術後1日目	術後2日目~退院まで	退院日
月日	(/)	(/)	(/)	(/) ~ (/)	(/)
薬と点滴	現在使用しているお薬があれば看護師にお 渡しください。確認いたします。 眠前に下剤の内服をします。	麻酔科指示で内服がある場合は起床時に内服します。 病棟内で待機となります。	点滴を翌日まで行います。	点滴は昼くらいに終了 します。内服は食事開始とともに再開になります。必要に応じ下剤が 処方されます		退院時に薬が処方される場合があります。
検査・処置	医師より手術についての説明と麻酔科医師から麻酔について説明があります。 (入院前に手術の説明がある場合もあります。)承諾書はサインをして、看護師にお渡しください。	術する側に印をつけま	指示によって帰室後から酸素投与します。医師の指示を受けて終了となります。血栓予防のため翌朝までフットボンプの機械をつけます	医師の確認後安静解	創部のテープは退院時に看護師が剥がします。 退院後は消毒の必要はありません。	次回の外来予約は (月 日)です。 診察前の検査 ()
生活について	特に制限はありません。手術に備え、入浴・洗髪・爪切りをしていただきます。 ※手、足も含めてネイル・ジェルネイルもはずしてください。	はできません。 洗面を行い、髭剃りを	況によって回復室に戻るこ	お食事がはじまります。 医師に確認後、尿の管 を抜いたら歩行が出来 ます	手術して2日以降はシャワー浴可です。 リハビリをすすめていきましょう。	
看護	いてもお話いたします。 < 手術に必要な書類> □手術同意書 □輸血承諾書 □静脈血栓 予防の同意書 □麻酔説明文 □麻酔承 諾書 < 手術に必要な物品 > ※ひとまとめに □下着1枚 □パジャマ1組 □ティッシュ1箱 □バスタオル・フェイスタオル2枚ずつ □吸い飲みまたはストロー付コップ	ての装身具をはずして ください。 前開きのパジャマに着		血圧測定します看護師がお手伝いし、体を拭いて着替えをします 退院後は腹部に力を入・排便時のいきみも避じ・重たい荷物を持ったり・肥満傾向のある方は	検温の時間に、体温や血圧を測り創部の観察を れるのは避けてください。 てください。場合によって緩下剤使用してくださ 、長時間の立ち仕事、激しい運動は避けてくださ 本重コントロールも重要です。体型変化が腹圧の 外感が続く場合は感染が考えられるため受診して	い。 さい。)上昇をもたらします。

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2)入院期間については、現時点で予測されるものです。